

「みやぎの気候変動に適応した農業技術情報サイト+」 を開設しました

農業・園芸総合研究所

令和4年8月1日（月）より、気候変動や異常気象に適応した生産管理技術を中心として、環境に配慮した農畜産物の生産管理に向けた技術の開発に向けた取組について紹介していくため、「みやぎの気候変動に適応した農業技術情報サイト+」を公開しました。

各種研修会の案内や、技術情報等を公開しているの、是非ご活用ください。

みやぎの気候変動に適応した農業技術情報サイト+

トップページ | 気候変動情報 | 実施中の試験研究 | 試験研究の成果 | 研修会等開催案内 | 関係機関リンク集

気候変動に関する情報や、宮城県や国における気候変動（地球温暖化）対策等を紹介します。

現在取り組んでいる気候変動に適応した農業技術等に関する試験研究の内容を紹介します。

これまでに取り組んだ気候変動に適応した農業技術等に関する試験研究の成果を紹介します。

気候変動に適応した農業技術に関する研修会や気候変動に関するセミナー等のお知らせです。

県内外の試験研究機関や気候変動に関する関係機関等のホームページへのリンクです。

「みやぎの気候変動に適応した農業技術情報サイト+」へようこそ！

現在の地球は、過去1,400年で最も暑かくなっており、気候変動による影響が地球規模で生じています。

今後、気象、農林水産物、生態系、自然災害、健康などで、より深刻な影響が生じると考えられており、より一層、地球温暖化対策に取り組む必要があります。

農業においては、地球温暖化等の気候変動による影響が生産現場において顕在化する中、試験研究機関が発見した適応技術の速やかな社会実装[※]は喫緊の課題となっています。

そこで、宮城県では、既に開発された技術や、「みやぎ環境技[※]活用事業」等で開発される気候変動や異常気象に適応した生産管理技術について、先行的な実証展示を通じて現場での確認や改良、県内生産者を対象とした現地研修会の開催、情報発信拠点[※]の機能を活用した生産者等への視察対応や情報提供により、現地への社会実装を加速させる取り組みを行っています。

本サイトでは、こうした気候変動や異常気象に適応した生産管理技術を中心として、関連情報として、現場に配慮した農畜産物の生産管理に向けた技術の開発に向けた取り組みについても紹介していくため、サイトタイトルも「みやぎの気候変動に適応した農業技術情報サイト+（プラス）」としています。

新着情報 【新着情報一覧】

2022. 8. 1	「みやぎの気候変動に適応した農業技術情報サイト+」を正式に一般公開しました。
2022. 7. 20	「試験研究の成果」に「果菜類における総合的作物管理を目指した総合的病害管理技術の開発」、 「混合堆肥混合肥料の試作と肥効等の検討」の情報を掲載しました。
2022. 7. 20	平成3年度の試験研究の成果を「普及に移す技術」第97号として「普及に移す技術」データベースに登録しました。
2022. 7. 15	「研修会等開催案内」に7月25日～9月2日に実施する「令和4年度果樹広域展示企画展「みやぎの農業関係試験研究機関の今とこれから」」の情報を掲載しました。
2022. 7. 7	「研修会等開催案内」に8月10日に開催する「令和4年度第1回いちご栽培研修会」の案内を掲載しました。

宮城県農業・園芸総合研究所
（企画調整部）企画調整チーム
〒981-1243 宮城県名取市民営川上宇東金剛寺1
TEL:022-383-8118

お問い合わせ | サイト・マップ | サイトの利用について

URL : <https://www.kankyous-marc.jp/>

